

霞ヶ浦辺の土浦あたりにてみる四ツ手網は甚だ大にして
輾轉をもつて上下するなり。漁人水に臨める半畳ほどの
小屋に踞して、昼夜十分二十分に上げ試む。されば小屋
には弁当、火鉢、煙草入、角灯、また往々にして爛徳利
を棚に置き、ここに小生涯を営むなり。獲物は、鯉、鮒
たなど、蝦、サイ等甚だ多し。

徳富蘆花 著

自然と人生より